



ひがしはら 令和2年7月号②



大変な時 共に乗り越える力を

2月初旬から日本中・世界中に蔓延しつつあるコロナ禍は、私たちの生活様式を大きく変えました。また、地球温暖化の影響からか記録的な大雨が各地で降り続き、甚大な被害が出ています。2020年がこんな大変な年になるなんて、誰が想像できたでしょうか。大人でも下を向いてしまう暗い世相になりつつあります。しかし、こんな大変な時だからこそ、共に乗り越える力を蓄え、明るい未来を考える必要があるのではないのでしょうか。

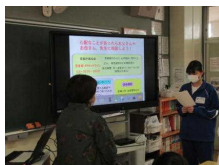
中学校生活においても、今年はコロナ禍で我慢することが増えました。できないこともたくさんあります。でも、未来ある生徒には、明るい展望をもち頑張れるように導いていきたいと思えます。東原中生は、いつも明るく、元気に、笑顔で学校生活を送っています。一人ひとり健康に留意しながら夏休みを過ごし、安心して通常の学校生活が送れるようになることを切に祈ります。共に乗り越える力を蓄えましょう。

性に関する授業



3年生は、『思春期の心と体』をテーマに保健師の菱沼妙子先生にご指導をいただきました。男女の心身の特質を基に男女が互いに相手を理解し、人格を尊重する大切さについて学びました。最後に、生徒からの謝辞もしっかり伝えられました。自分の心と体を正しく理解し、セルフコントロールできるようにしてほしいと思えます。

て学びました。最後に、生徒からの謝辞もしっかり伝えられました。自分の心と体を正しく理解し、セルフコントロールできるようにしてほしいと思えます。



3学年PTA



3年生は、夏休み中に私立高校一日体験学習と9月に修学旅行を控えているため、7月15日(水)に学年PTAを実施しました。お忙しい中、多数お集まりいただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

道徳研究授業



7月1日(水)4校時に、3年2組で大島健太郎先生が道徳の研究授業を行いました。

本校は今年度の学校課題として「自他の共生を目指し、主体的に学び合う生徒の育成～道徳教育の充実を通して～」を設定し、道徳の授業力向上を目指して、研究推進しています。研究授業の主題は、「いじめを許さない心」で、生徒は本音で話したり、他者と意見交換をすることにより、自分の考えを深めていました。

授業後は、内藤指導主事からご指導を頂きました。道徳の授業のさらなる充実と活性化を目指していきたいと思えます。



お知らせ



7月7日(火)非常勤講師として堀誠先生が本校に着任されました。9週間、主に授業のサブティーチャーとして教えていただきます。よろしくお願いいたします。

3年生部活動引退

地区総体は中止されましたが、部活動ごとに日光市の交流会が7月中に実施されました。3年生は2年半の部活動の集大成として交流会に臨み、今までの成果を発揮できたと思えます。7月30日に3年生の運動部員は、引退を迎えました。今後は、進路の目標達成のために進んでいくことを期待します。

少年の主張発表会

今年度の地区少年の主張発表会の学校代表は、3年1組常盤南名さんに決定しました。今年度は、校内で国語科が作文審査をしました。地区少年の主張発表会は中止となり、各学校代表の作文審査で地区代表が決定されます。

PTA奉仕作業

8月23日(日)に予定されていたPTA奉仕作業は、今般の事情によりPTA常置委員会で中止が決まりました。

運動会に向けての校内整備は、学校側で行います。よろしくお願いいたします。

運動会

予定通り9月10日(木)に実施いたします。今般の事情を踏まえ、校内行事として実施可能な種目を厳選し、午前中のみ競技を行うこととします。給食後、閉会式・片付けを行う予定です。詳細については、後日お知らせします。